

2016年度第1四半期
決算説明資料

2016年8月2日

旭化成株式会社

1. 2016年度第1四半期実績

主要決算数値	P5
連結損益計算書	P6
連結貸借対照表	P7
連結キャッシュ・フロー計算書	P8
新セグメント別売上高・営業利益	P9
事業別売上高・営業利益	P10～12

2. 2016年度上期予想

2016年度上期の業績予想	P14
事業別売上高予想	P15
事業別営業利益予想	P16
新セグメント別売上高・営業利益予想	P17

3. 参考資料

事業別概況	P20～29
特別損益	P30
連結包括利益計算書	P31
開示区分の変更について	P32

予想・見通しに関する注意事項

当資料に記載されている予想・見通しは、種々の前提に基づくものであり、将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証したりするものではありません。

1. 2016年度第1四半期実績

主要決算数値*1

(億円)

	15年度		16年度		1Q実績比較 (対前年同期)	
	1Q	上期	1Q	上期 前回予想*2	増減額	増減率
売上高	4,624	9,574	4,258	9,220	-365	-7.9%
営業利益	355	844	299	630	-57	-15.9%
経常利益	365	814	283	620	-82	-22.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	207	472	241	400	34	16.4%

<前提>

ナフサ価格 (国産ナフサ:¥/kl)	48,800	48,000	31,600	36,000
為替レート (相場平均:¥/US\$)	121	122	108	110

	16/3月末	16/6月末	増減
総資産	22,117	21,061	-1,056
自己資本	10,419	9,850	-569
有利子負債残高	4,497	4,381	-116
D/Eレシオ	0.43	0.44	0.01

*1 2015年8月26日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Polypore International, Inc.及びその連結子会社などを、2015年度第2四半期より新たに連結の範囲に含めて開示している。

*2 2016年5月時点の予想

連結損益計算書

AsahiKASEI

(億円)

(%は売上高比率)	15年度1Q	16年度1Q	増減	増減率
売上高	100.0% 4,624	100.0% 4,258	-365	-7.9%
売上原価	70.7% 3,271	68.4% 2,913	-358	-11.0%
売上総利益	29.3% 1,353	31.6% 1,346	-7	-0.5%
販管費	21.6% 997	24.6% 1,047	50	5.0%
営業利益	7.7% 355	7.0% 299	-57	-15.9%
営業外損益 (内、金融収支) (内、持分法投資損失) (内、為替差損益)	9 (14) (-3) (5)	-16 (13) (-1) (-25)	-25 (-1) (1) (-30)	
経常利益	7.9% 365	6.6% 283	-82	-22.5%
特別損益	-35	21	56	
税前利益	7.1% 329	7.1% 304	-26	-7.9%
法人税等 非支配株主に帰属する 四半期純利益	-121 -2	-59 -4	62 -2	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4.5% 207	5.7% 241	34	16.4%

連結貸借対照表

(億円)

	16/3月末	16/6月末	増減		16/3月末	16/6月末	増減
流動資産	8,560	8,218	-342	負債	11,543	11,063	-480
現金及び預金	1,461	1,362	-99	流動負債	7,257	5,865	-1,392
受取手形及び売掛金	2,801	2,620	-181	固定負債	4,287	5,199	912
棚卸資産	3,367	3,405	38	純資産	10,574	9,998	-576
その他	931	832	-99	株主資本	9,427	9,530	103
固定資産	13,557	12,843	-715	資本金	1,034	1,034	-
有形固定資産	5,560	5,413	-147	資本剰余金	794	794	0
無形固定資産	4,946	4,481	-465	利益剰余金	7,631	7,733	103
投資その他の資産	3,051	2,949	-103	自己株式	-32	-32	-0
				その他の包括利益累計額	992	320	-672
				非支配株主持分	155	148	-7
資産合計	22,117	21,061	-1,056	負債純資産合計	22,117	21,061	-1,056

連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)

	15年度1Q	16年度1Q
営業活動によるキャッシュ・フロー①	348	335
投資活動によるキャッシュ・フロー②	-151	-226
フリー・キャッシュ・フロー③(①+②)	196	108
財務活動によるキャッシュ・フロー④	-33	-108
現金及び現金同等物に係る換算差額⑤	12	-99
現金及び現金同等物の増減額⑥(③+④+⑤)	175	-99
現金及び現金同等物の期首残高⑦	1,123	1,453
連結の範囲の変更に伴う増加額⑧	63	3
現金及び現金同等物の期末残高(⑥+⑦+⑧)	1,361	1,357

新セグメント別*1売上高・営業利益

(億円)

	売上高			営業利益		
	15年度1Q	16年度1Q	増減	15年度1Q	16年度1Q	増減
マテリアル*2	2,645	2,289	-357	234	173	-61
住宅	1,221	1,261	40	68	85	18
ヘルスケア	713	667	-45	107	96	-11
その他	44	41	-3	4	7	3
消去又は全社	-	-	-	-57	-63	-5
合計	4,624	4,258	-365	355	299	-57

*1 2016年度より、これまでの「ケミカル・繊維」、「住宅・建材」、「エレクトロニクス」、「ヘルスケア」の4つの報告セグメント区分から、「マテリアル」、「住宅」、「ヘルスケア」の3つの報告セグメント区分による開示に変更した。詳細は、P.32の「開示区分の変更」を参照。尚、新セグメントの営業利益は、各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

*2 2015年8月26日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Polypore International, Inc.及びその連結子会社などを、2015年度第2四半期より新たに連結の範囲に含めて開示しており、新セグメントでは、「マテリアル」に含めている。

事業別*1売上高・営業利益

(億円)

	売上高			営業利益		
	15年度1Q	16年度1Q	増減	15年度1Q	16年度1Q	増減
繊維	330	309	-21	40	33	-7
ケミカル	2,069	1,658	-411	154	142	-12
エレクトロニクス*2	247	322	76	43	-1	-44
住宅	1,099	1,157	58	61	78	17
建材	122	103	-19	12	9	-4
医薬・医療	385	345	-40	93	68	-25
クリティカルケア	327	322	-5	15	28	14
その他	44	41	-3	4	7	3
消去又は全社	-	-	-	-65	-64	1
合計	4,624	4,258	-365	355	299	-57

*1 報告セグメントの変更に伴い、事業別の開示においても新区分にて開示する。詳細は、P.32の「開示区分の変更」を参照。

*2 2015年度第2四半期より、2015年8月26日付けで買収を完了した米国Polypore International, Inc.及びその連結子会社の業績を「エレクトロニクス」事業に含めて開示している。

事業別売上高・営業利益*1増減要因(1)

(億円)

		15年度1Q	16年度1Q	増減	内訳				
					数量差	売値差	うち為替因	その他差	コスト差等
繊維	売上高	330	309	-21	3	-14	-4	-10	-
	営業利益	40	33	-7	0			-	7
ケミカル	売上高	2,069	1,658	-411	-96	-214	-58	-102	-
	営業利益	154	142	-12	-18			-	219
エレクトロニクス*2	売上高	247	322	76	100	-21	-14	-4	-
	営業利益	43	-1	-44	15			-	-39
住宅	売上高	1,099	1,157	58	77	14	-	-33	-
	営業利益	61	78	17	7			-	-4
建材	売上高	122	103	-19	-18	-0	-	-	-
	営業利益	12	9	-4	-6			-	3

*1 報告セグメントの変更に伴い、事業別の開示においても新区分にて開示する。詳細は、P.32の「開示区分の変更」を参照。

*2 2015年度第2四半期より、2015年8月26日付けで買収を完了した米国Polypore International, Inc.及びその連結子会社の業績を「エレクトロニクス」事業に含めて開示している。

事業別売上高・営業利益*1増減要因(2)

(億円)

		15年度1Q	16年度1Q	増減	内訳				
					数量差	売値差	うち為替因	その他差	コスト差等
医薬・医療	売上高	385	345	-40	-11	-29	-9	-	-
	営業利益	93	68	-25	-6			-	10
クリティカルケア	売上高	327	322	-5	27	3	1	-35	-
	営業利益	15	28	14	21			-	-10
その他	売上高	44	41	-3	-3	-	-	-	-
	営業利益	4	7	3	1			-	2
消去又は全社	営業損失	-65	-64	1	-	-	-	-	1
合計	売上高	4,624	4,258	-365	79	-260	-84	-184	-
	営業利益	355	299	-57	15			-	189

*1 報告セグメントの変更に伴い、事業別の開示においても新区分にて開示する。詳細は、P.32の「開示区分の変更」を参照。尚、セグメントの営業利益は各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

2. 2016年度上期予想

2016年度上期の業績予想*1

(億円)

	15年度			16年度上期予想			増減 b-a	16年度上期 当初予想*2 c	増減 b-c
	上期 a	下期	計	1Q	2Q 予想	計 b			
売上高	9,574	9,835	19,409	4,258	4,842	9,100	-474	9,220	-120
営業利益	844	808	1,652	299	331	630	-214	630	-
経常利益	814	799	1,614	283	327	610	-204	620	-10
親会社株主に帰属する 当期純利益	472	446	918	241	209	450	-22	400	50

<前提>

ナフサ価格 (国産ナフサ:¥/kl)	48,000	37,600	42,800	31,600	33,000	32,300	-15,700	36,000	-3,700
為替レート (相場平均:¥/US\$)	122	118	120	108	105	107	-15	110	-3

	15年度	16年度 上期
1株当たり配当金	20円	10円 (予定)

*1 2015年8月26日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Polypore International, Inc.及びその連結子会社などを、2015年度第2四半期より新たに連結の範囲に含めて開示している。

*2 2016年5月時点の予想

事業別売上高^{*1}予想

(億円)

	15年度			16年度			増減 b-a	16年度上期 当初予想 ^{*2} c	増減 b-c	(参考) 16年度 2Q-1Q 増減
	1Q	2Q	上期 a	1Q	2Q 予想	上期 予想 b				
繊維	330	338	668	309	331	640	-28	630	10	22
ケミカル	2,069	1,945	4,013	1,658	1,722	3,380	-633	3,500	-120	65
エレクトロニクス ^{*3}	247	288	534	322	358	680	146	670	10	35
住宅	1,099	1,481	2,580	1,157	1,533	2,690	110	2,690	-	376
建材	122	134	256	103	127	230	-26	250	-20	23
医薬・医療	385	370	756	345	345	690	-66	670	20	-1
クリティカルケア	327	350	677	322	348	670	-7	690	-20	26
その他	44	45	89	41	79	120	31	120	-	37
合計	4,624	4,951	9,574	4,258	4,842	9,100	-474	9,220	-120	583

*1 報告セグメントの変更に伴い、事業別の開示においても新区分にて開示する。詳細は、P.32の「開示区分の変更」を参照。

*2 2016年5月時点の予想

*3 2015年度第2四半期より、2015年8月26日付けで買収を完了した米国Polypore International, Inc.及びその連結子会社の業績を「エレクトロニクス」事業に含めて開示している。

事業別営業利益^{*1}予想

(億円)

	15年度			16年度			増減 b-a	16年度 当初予想 ^{*2} c	増減 b-c	(参考) 16年度 2Q-1Q 増減
	1Q	2Q	上期 a	1Q	2Q 予想	上期 予想 b				
繊維	40	33	74	33	27	60	-14	65	-5	-6
ケミカル	154	191	345	142	143	285	-60	275	10	2
エレクトロニクス ^{*3}	43	21	64	-1	-9	-10	-74	-20	10	-7
住宅	61	184	244	78	157	235	-9	245	-10	79
建材	12	19	31	9	6	15	-16	20	-5	-2
医薬・医療	93	67	159	68	32	100	-59	85	15	-35
クリティカルケア	15	33	48	28	37	65	17	50	15	8
その他	4	19	22	7	13	20	-2	20	-	6
消去又は全社	-65	-77	-142	-64	-76	-140	2	-110	-30	-12
合計	355	489	844	299	331	630	-214	630	-	32

*1 報告セグメントの変更に伴い、事業別の開示においても新区分にて開示する。詳細は、P.32の「開示区分の変更」を参照。尚、セグメントの営業利益は各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

*2 2016年5月時点の予想

*3 2015年度第2四半期より、2015年8月26日付けで買収を完了した米国Polypore International, Inc.及びその連結子会社の業績を「エレクトロニクス」事業に含めて開示している。

新セグメント別*1売上高・営業利益予想

<売上高>

(億円)

	15年度		16年度		1Q 実績比較	上期比較 b-a
	1Q	上期 a	1Q	上期 今回予想 b		
マテリアル*2	2,645	5,216	2,289	4,700	-357	-516
住宅	1,221	2,836	1,261	2,920	40	84
ヘルスケア	713	1,433	667	1,360	-45	-73
その他	44	89	41	120	-3	31
合計	4,624	9,574	4,258	9,100	-365	-474

<営業利益>

(億円)

	15年度		16年度		1Q 実績比較	上期比較 b-a
	1Q	上期 a	1Q	上期 今回予想 b		
マテリアル*2	234	480	173	335	-61	-145
住宅	68	270	85	250	18	-20
ヘルスケア	107	207	96	165	-11	-42
その他	4	22	7	20	3	-2
消去又は全社	-57	-135	-63	-140	-5	-5
合計	355	844	299	630	-57	-214

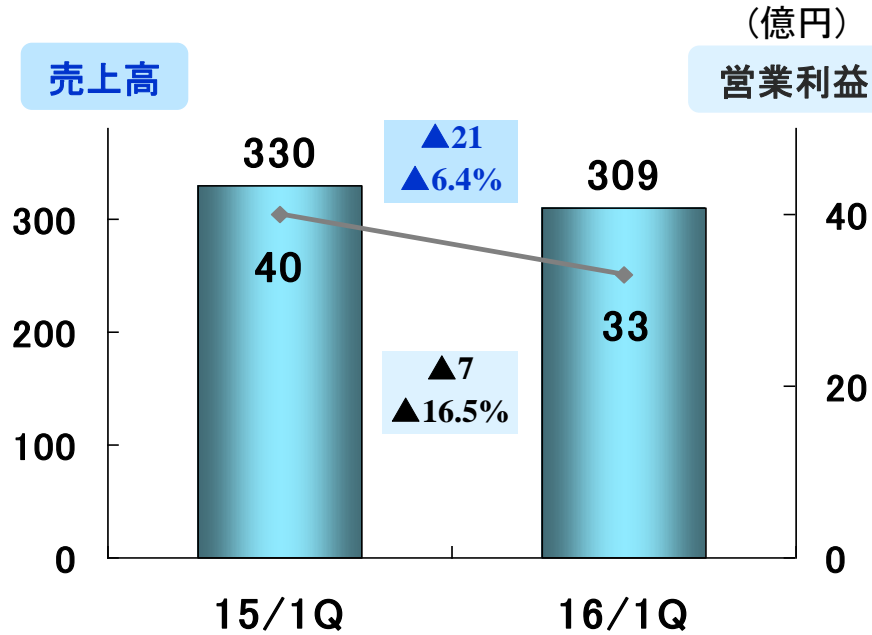
*1 2016年度より、これまでの「ケミカル・繊維」、「住宅・建材」、「エレクトロニクス」、「ヘルスケア」の4つの報告セグメント区分から、「マテリアル」、「住宅」、「ヘルスケア」の3つの報告セグメント区分による開示に変更した。詳細は、P.32の「開示区分の変更」を参照。また、新セグメントの営業利益は、各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

*2 2015年8月26日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Polypore International, Inc.及びその連結子会社などを、2015年度第2四半期より新たに連結の範囲に含めて開示しており、新セグメントでは、「マテリアル」に含めている。

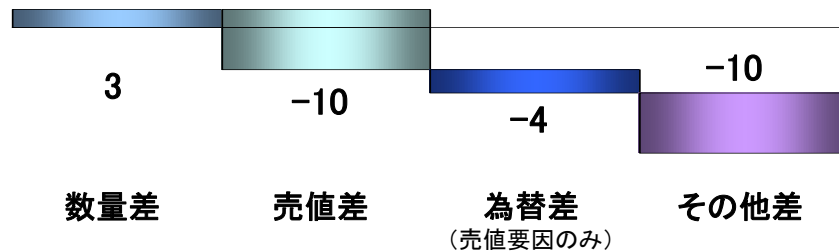
3. 参考資料

<概況>

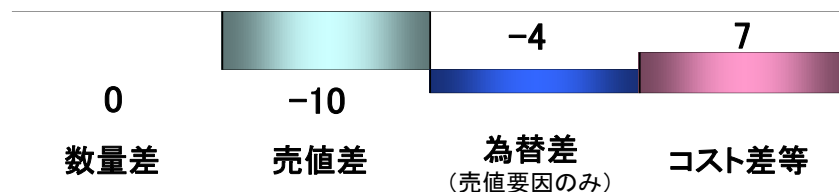
カーインテリア向けが好調な人工皮革「ラムース」などで販売量を伸ばしたが、各製品において、円高の影響に加え、原燃料価格下落に伴い販売価格が下落したことなどから、前年同期比減収、減益となった。

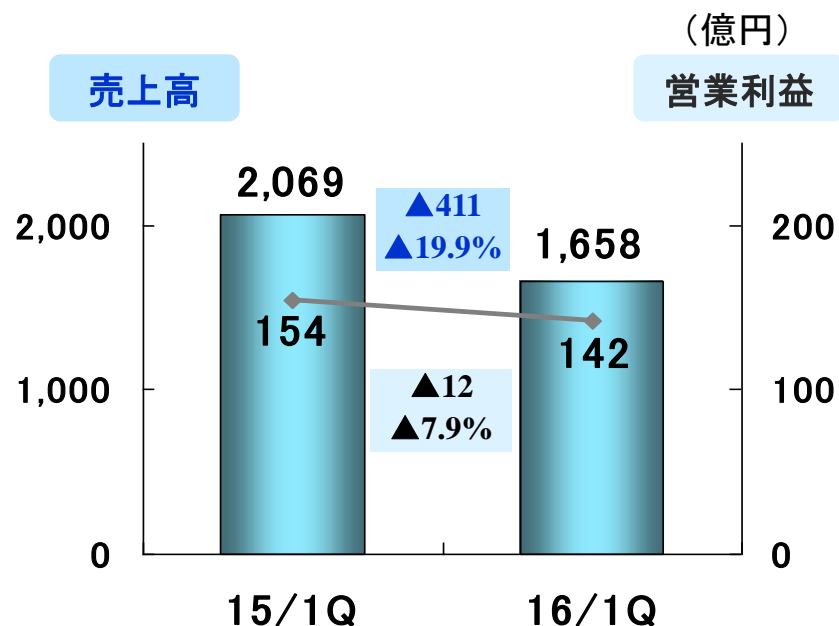


売上高増減分析



営業利益増減分析





<概況>

・石油化学事業

各製品において原油安、ナフサ安の影響を受け原燃料価格が下落したが、スチレンモノマーの販売量が減少したことなどから、前年同期比減収、減益となった。

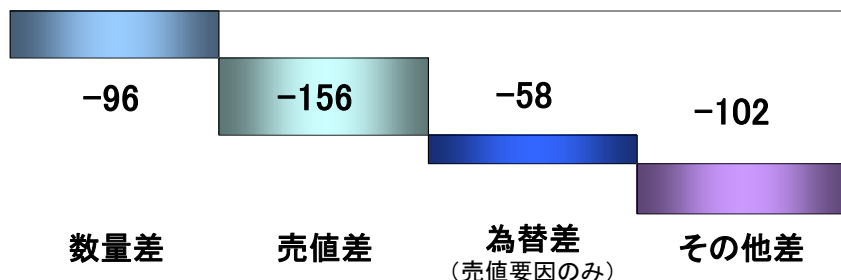
・高機能ポリマー事業

各製品において円高の影響を受けたが、省燃費タイヤ向け合成ゴムの販売量が増加したことなどから、前年同期比で売上高は減収、営業利益は前年同期並みとなった。

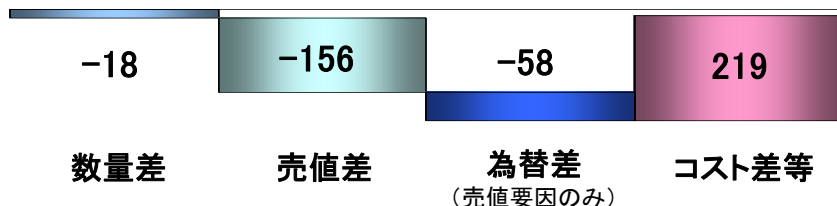
・高機能マテリアルズ事業・消費財事業

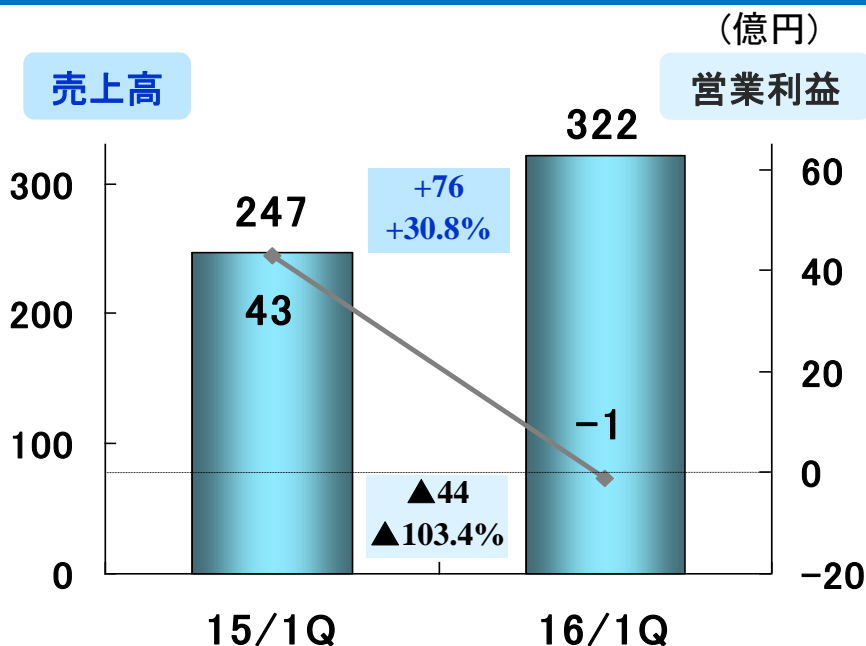
各製品において円高の影響を受けたものの、電子材料製品や結晶セルロース「セオラス」、HDI系ポリイソシアネート「デュラネート」などの塗料原料の販売が堅調に推移し、「サランラップ」の販売量が増加したことなどから、前年同期比で売上高は前年同期並み、営業利益は増益となった。

売上高増減分析



営業利益増減分析





<概況>

・セパレータ事業

リチウムイオン二次電池用セパレータ「ハイポア」の販売量が増加し、2015年度第2四半期より連結したPolyporeの業績を取り込んだが、買収に伴うのれん償却費等を計上し、円高の影響も受けたことなどから、前年同期比増収、減益となった。

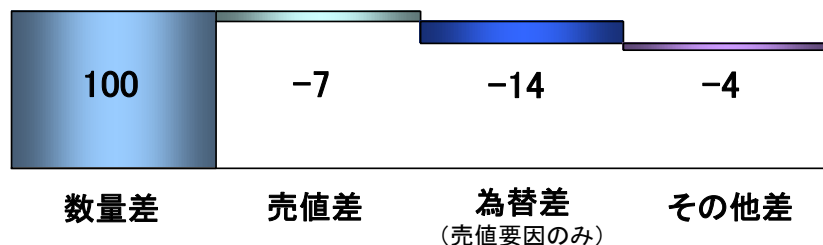
・電子部品事業

円高の影響に加え、スマートフォン向けで電子コンパスやカメラモジュール用電子部品などの販売量が減少したことなどから、前年同期比減収、減益となった。

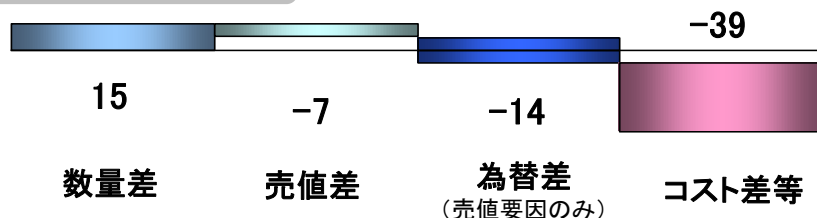
<トピックス>

・「ハイポア」の滋賀県守山市での生産設備増強を発表。(5月)

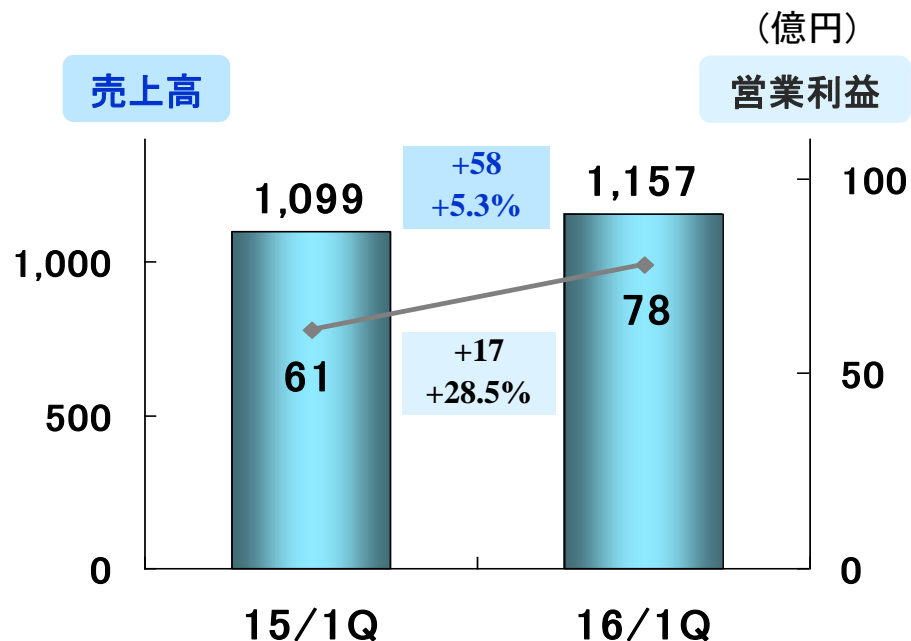
売上高増減分析



営業利益増減分析



*1 2015年度第2四半期より、2015年8月26日付けで買収を完了した米国Polypore International, Inc.及びその連結子会社の業績を「エレクトロニクス」事業に含めて開示している。



事業別増減分析

(億円)

	15年度1Q		16年度1Q		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
建築請負部門 (旭化成ホームズ)	706	25	758	37	52	11
不動産部門 (旭化成不動産レジデンス)	260	35	269	41	8	6
リフォーム部門 (旭化成リフォーム)	129		126		▲3	
その他住宅周辺事業等	4		5		1	
合計	1,099	61	1,157	78	58	17

<概況>

・建築請負部門

- ・戸建住宅「ヘーベルハウス」や集合住宅「ヘーベルメゾン」の引渡戸数が増加したことなどから、前年同期比増収、増益となった。
- ・建築請負部門の受注高は、15年10月後半より広告宣伝活動を控えていた影響などから、集合住宅を中心に、前年同期比9.7%の受注減となった。

・不動産部門、リフォーム部門等

リフォーム部門で労務費などの販管費が増加したものの、不動産部門の賃貸管理事業が順調に推移したことなどから、前年同期比増収、増益となった。

<トピックス>

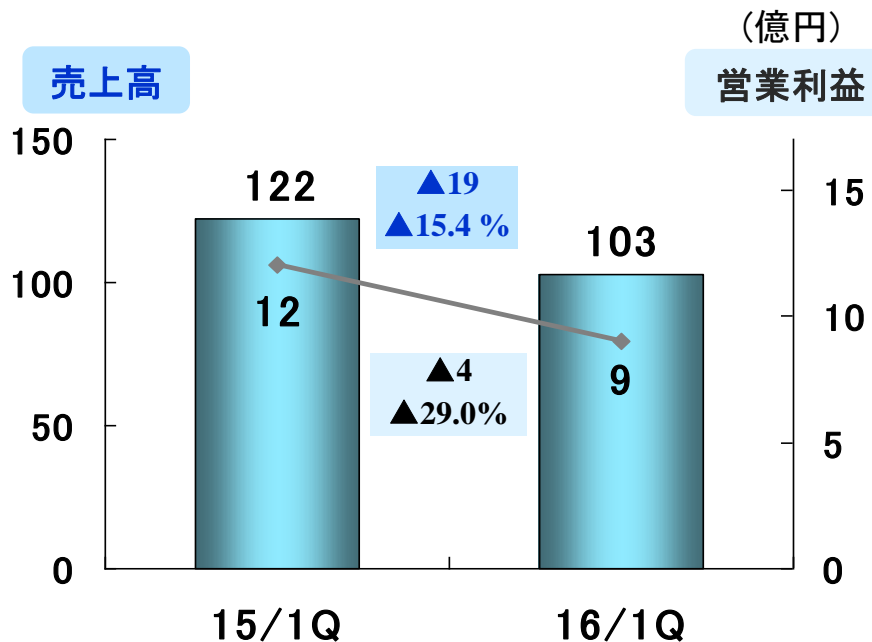
- ・中高層建築事業、分譲マンション事業、既存マンションの大規模修繕やリノベーション事業等の事業分野におけるノウハウの共有を含む業務の提携を目的として(株)森組との資本提携を発表。(5月)
- ・旭化成不動産レジデンスで初となる海外でのマンション分譲事業案件として、台湾の新北市中和区にて建設されるプロジェクトに参画。(5月)

住宅／売上高、受注高の状況

(単位:億円、()内は対前年同期比)

		請負受注高	建築請負 部門売上高*1	不動産 部門売上高*1				リフォーム 部門売上高	他	連結計	受注残
				分譲	賃貸	他	合計				
12	上期	2,075 (9.5%)	1,614	44	233	11	288	216	12	2,130 (6.5%)	4,415
	下期	2,049 (12.3%)	2,059	162	245	11	419	247	7	2,731 (8.4%)	4,446
	通期	4,124 (10.9%)	3,673	206	478	22	706	463	19	4,862 (7.6%)	
13	上期	2,519 (21.4%)	1,810 (12.1%)	45	262	14	321	245	8	2,384 (11.9%)	5,199
	下期	1,694 (▲17.3%)	2,131 (3.5%)	248	279	11	537	281	11	2,960 (8.4%)	4,815
	通期	4,213 (2.2%)	3,941 (7.3%)	293	541	25	858	526	19	5,344 (9.9%)	
14	上期	2,176 (▲13.6%)	1,879 (3.9%)	98	293	14	406	263	11	2,560 (7.4%)	5,163
	下期	2,080 (22.8%)	2,162 (1.5%)	180	318	16	514	273	9	2,958 (▲0.1%)	5,145
	通期	4,257 (1.0%)	4,042 (2.6%)	278	611	31	920	536	20	5,518 (3.3%)	
15	1Q	1,068 (7.7%)	706 (▲8.6%)	88	166	7	260	129	4	1,099 (4.1%)	5,535
	2Q	1,104 (▲6.7%)	1,132 (2.2%)	16	170	10	196	149	5	1,481 (▲1.6%)	5,546
	上期	2,173 (▲0.2%)	1,838 (▲2.2%)	104	335	17	456	278	9	2,580 (0.8%)	
	下期	1,831 (▲12.0%)	2,277 (5.3%)	277	390	18	684	281	7	3,250 (9.9%)	5,131
	通期	4,004 (▲5.9%)	4,115 (1.8%)	381	725	35	1,141	559	16	5,830 (5.7%)	
16	1Q	965 (▲9.7%)	758 (7.4%)	57	204	8	269	126	5	1,157 (5.3%)	5,349
	2Q予	1,229 (11.3%)	1,087 (▲4.0%)	69	208	7	284	159	3	1,533 (3.5%)	5,511
	上期予	2,194 (1.0%)	1,845 (0.4%)	126	411	15	552	284	8	2,690 (4.3%)	

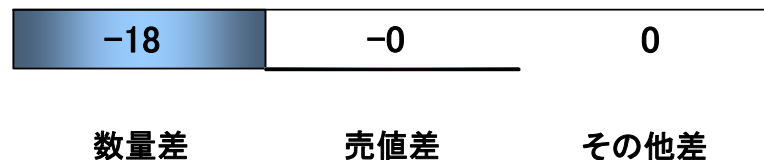
*1 2015年度下期より「建築請負部門」に算入されていた旭化成ホームズの賃貸管理事業を「不動産部門」に移管し、移管後の数値で記載している。



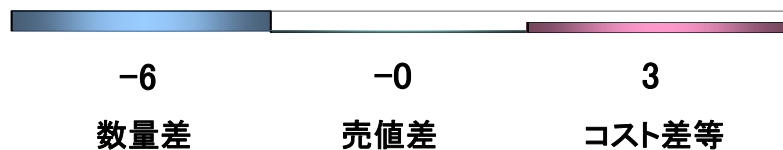
<概況>

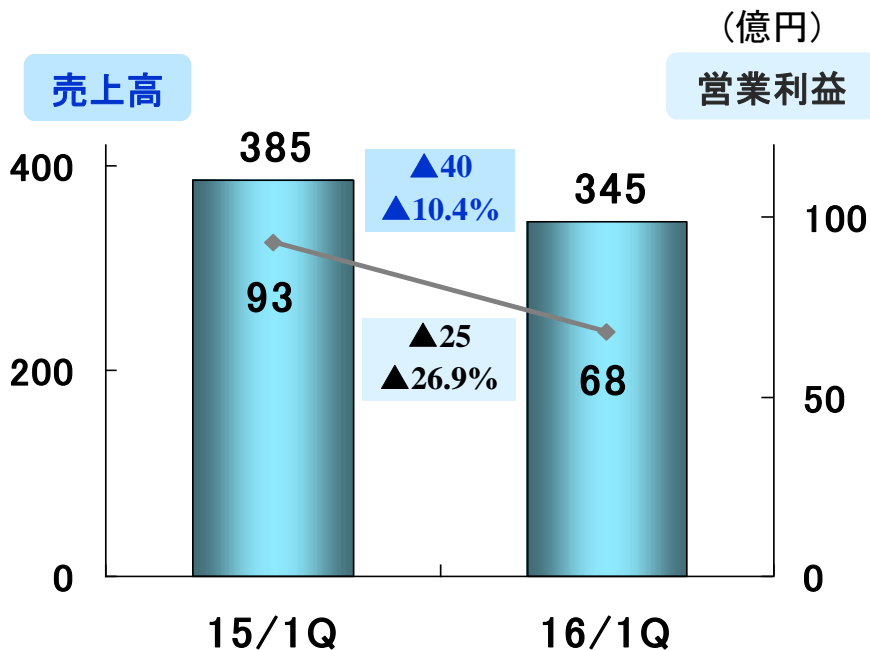
フェノールフォーム断熱材「ネオマフォーム」の販売が堅調に推移したものの、基礎事業やALC事業で販売量が減少したことなどから、前年同期比減収、減益となった。

売上高増減分析

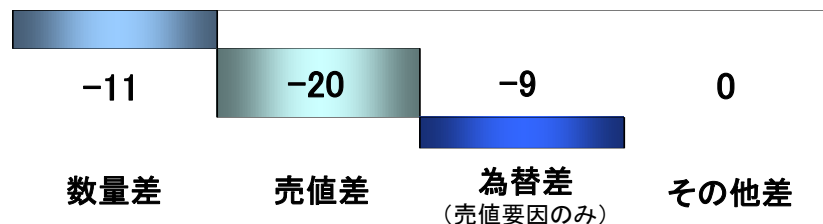


営業利益増減分析

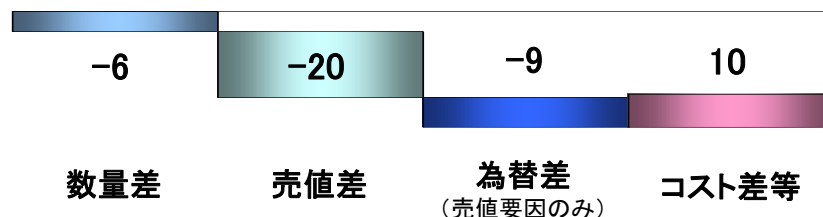




売上高増減分析



営業利益増減分析



<概況>

・医薬事業

骨粗鬆症治療剤「テリボン」や血液凝固阻止剤「リコモジュリン」などの販売量が増加したが、薬価改定の影響を受けるとともに排尿障害改善剤「フリバス」が後発医薬品の影響を受けたことなどから、前年同期比減収、減益となった。

・医療事業

円高の影響や国内の透析関連製品において償還価格改定の影響を受けたが、ウイルス除去フィルター「プラノバ」の販売量が増加したことなどから、前年同期比で売上高は前年同期並み、営業利益は増益となった。

<トピックス>

- ・フィンランドOrion Corporationと疼痛領域における研究・開発・商業化までを含めたグローバルな戦略的提携を行うことで合意、契約を締結。(6月)
- ・「テリボン 皮下注用56.5 μ g」について、投与期間の上限を延長する承認事項一部変更承認を申請。(7月)

(億円)

		15年度		16年度
		1Q	上期	1Q
医薬事業	国内医薬	197	376	160
	その他	14	28	13
	計	211	404	173
医療事業		174	352	172
医薬・医療 計		385	756	345

<主要医薬品の国内売上高>

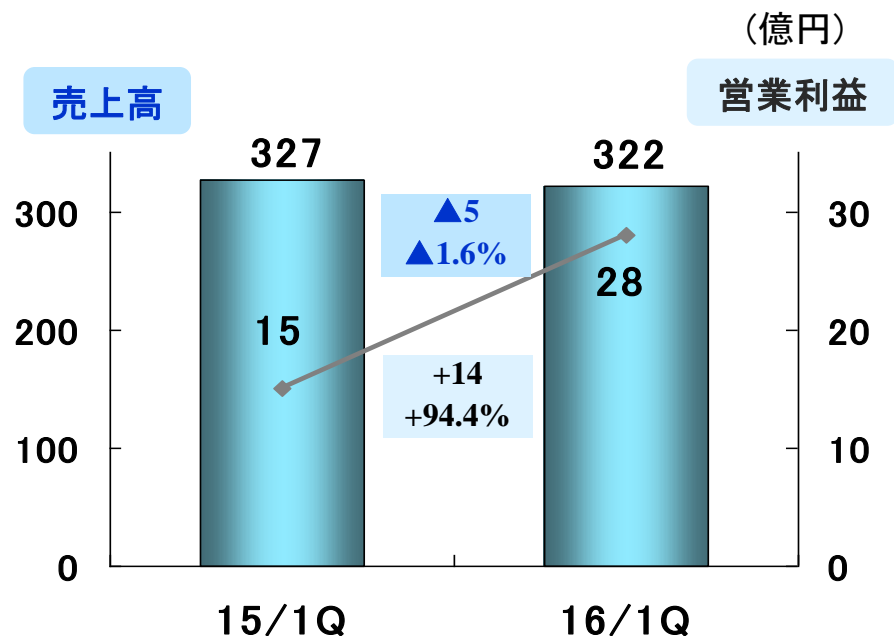
(億円)

	15年度		16年度
	1Q	上期	1Q
テリボン	70	139	60
リコモジュリン	29	62	30
フリバス	33	56	17
エルシトニン	14	27	12
ブレディニン	14	27	12

		開発コード・剤型 (一般名)	区 分	薬 効・分 類	適 応 症	自社/導入	備考
国 内	申請中の品目	AK156注 (ゾレドロン酸水和物)	新効能・ 新用量医薬品	骨粗鬆症治療剤 (ビスフォスフォネート)	骨粗鬆症	導入	年1回 投与
		MN-10-T注 (テリパラチド酢酸塩)	新用量医薬品	骨粗鬆症治療剤	骨折の危険性の 高い骨粗鬆症	自社	投与期間 延長
	フェーズⅢの品目	ART-123注 (トロンボモデュリン アルファ (遺伝子組換え))	新効能医薬品	血液凝固阻止剤	特発性肺線維症の 急性増悪	自社	
	フェーズⅡの品目	ART-123注 (トロンボモデュリン アルファ (遺伝子組換え))	新効能医薬品	血液凝固阻止剤	化学療法誘発性 末梢神経障害	自社	
海 外	フェーズⅢの品目	ART-123注 (トロンボモデュリン アルファ (遺伝子組換え))	新薬	血液凝固阻止剤	凝固異常を伴う 重症敗血症	自社	
		HE-69 (ミゾリビン)	適応拡大	免疫抑制剤	ループス腎炎 ネフローゼ症候群	自社	

探索・基礎研究

成熟化・高齢化社会の中で、健康で快適な生活を送りたいという人びとの願いに応えるために、整形外科や救急・集中治療などの領域を中心に「未だ有効な治療方法がない医療ニーズ(アンメットメディカルニーズ)」の解決に取り組んでいます。自社技術の絶えざる革新と、世界の優れた技術とのコラボレーションを積極的に推進し、世界に通用する新薬の創出を進めています。



<概況>

営業活動強化に伴う販管費が増加したが、着用型自動除細動器「LifeVest」の業績が引き続き順調に拡大し、その他の除細動器の販売も堅調に推移したことなどから、現地通貨(USD)ベースでは前年同期比増収、増益となった。

なお、財務諸表の円換算において円高に伴う影響を受けたことにより円換算後の売上高は減収となった。

<参考:クリティカルケア事業業績推移(USDベース)>

(百万USD)

	15年度				16年度		1Q 実績比較
	1Q	上期	下期	年間	1Q	上期 予想	
売上高(連結)	270	556	613	1,169	297	616	28
事業利益	43	101	122	223	56	120	14
のれん償却額	-18	-37	-38	-75	-19	-37	-0
無形固定資産償却額等	-12	-24	-24	-49	-12	-24	0
償却額合計	-31	-61	-62	-123	-30	-61	0
営業利益(連結)	12	39	60	99	26	59	14

特別損益

(億円)

	15年度1Q	16年度1Q	増減
投資有価証券売却益	-	39	39
固定資産売却益	0	0	-0
特別利益	0	39	39
固定資産処分損	5	7	2
減損損失	1	0	-1
事業構造改善費用	2	5	3
訴訟損失引当金繰入額	28	-	-28
統合関連費用	-	6	6
特別損失	36	18	-17
特別損益	-35	21	56

連結包括利益計算書

AsahiKASEI

(億円)

	15年度1Q	16年度1Q	増減
四半期純利益①	209	245	36
その他有価証券評価差額金	36	-126	-162
繰延ヘッジ損益	16	-2	-18
為替換算調整勘定	66	-558	-623
退職給付に係る調整額	6	25	20
持分法適用会社に対する持分相当額	-2	-18	-16
その他の包括利益合計②	121	-678	-799
四半期包括利益(①+②)	330	-433	-764

(内訳)

親会社株主に係る四半期包括利益	328	-431	-759
非支配株主に係る四半期包括利益	2	-3	-5

開示区分の変更について

2016年度より、開示の区分を下記のとおり変更する。

- 1) 従来の4つの報告セグメントを、下記のとおり3つの報告セグメントに変更する。但し、新報告セグメントの「マテリアル」、「その他」、「消去又は全社」では、一部においてセグメント間をまたぐ移管等を行ったことに伴い、従来とは異なる括り方となっている。
- 2) 報告セグメントの内訳として、下記の通り事業別の開示を行う。但し、事業の「繊維」、「ケミカル」、「エレクトロニクス」、「その他」、「消去又は全社」では、一部において事業間をまたぐ移管等を行ったことに伴い、旧報告セグメントにおける事業別の開示とは異なる括り方となっている。

旧報告セグメント	新報告セグメント	事業
ケミカル・繊維	マテリアル (旧「ケミカル・繊維」、「エレクトロニクス」)	繊維
住宅・建材		ケミカル
エレクトロニクス		エレクトロニクス
ヘルスケア	住宅 (旧「住宅・建材」)	住宅
		建材
	ヘルスケア (旧「ヘルスケア」)	医薬・医療
		クリティカルケア
その他	その他	その他
消去又は全社	消去又は全社	消去又は全社

尚、当資料では、2015年度の実績について、上記変更を反映した数値を記載しています。